

令和元年度 事業報告

1 総括

〈施設運営・事業部門〉

- 各施設の運営に当たっては、収入の確保及び効果的・効率的な事業執行に努め、法人全体として健全かつ安定した経営を維持した。
- 直営施設においては、地域や関係機関との連携の下、利用者の生活支援や訓練など質の高いサービスの提供に努めるとともに、就労・自立に向けたきめ細かな相談・支援に取り組んだ。
- 指定管理施設においては、公の施設の設置目的を踏まえ、適切な管理運営と経営の効率化に努めるとともに、多様化するニーズに柔軟に対応するなど利用者の利便性向上に取り組んだ。
- 愛媛県より新たに「障がい者アートサポートセンター」の運営を受託し、地域における障がいの者の芸術文化活動の拠点として、総合的な支援を実施した。
- ほほえみフェスタの開催や買物弱者への支援等地域のニーズを踏まえ地域社会に貢献する公益的な取組みを行った。

〈組織運営・内部管理〉

- 事業団全体として、「質の高いサービスの提供」「人材育成と働きがいのある職場づくり」「地域に貢献する施設づくり」「経営の基盤強化・健全化」を目標に掲げ、経営に取り組んだ。
- 社会福祉充実計画に基づき、以下の取組みを実施した。
 - ・ 職員処遇の改善
 - ・ 介護機器の導入
 - ・ 身体障がい児放課後等デイサービス事業の実施
 - ・ 障がい者スポーツ支援事業の実施
- 令和2年4月施行の同一労働同一賃金に係る改正法等を踏まえ、すべての職員種別について給与体系を見直し、処遇の改善を図った。
- 障がい者福祉等に関する専門性を活かし、各施設が連携して市町職員や地域住民を対象とした研修会を開催し、障がいへの理解促進に努めた。
- 全国社会福祉協議会が開発した「福祉職員キャリアパス対応生涯研修」の指導者養成に取り組むとともに、同研修を階層別研修の基礎研修として実施し、職員の資質向上に繋げた。

〈特記事項〉

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、指定管理施設等においては事業を一部休止したことにより、利用者数の減及び減収となった。
- 各施設において、国・県の通知やマニュアル等を参照し、職員の感染防止対策及び施設内の衛生管理を徹底するとともに、利用者等への情報提供に努めたほか、集団感染を防ぐための取組み、事業やサービスの制限や見直しなどの対策に取り組んだ。

2 法人運営

(1) 理事会の開催

第1回（令和元年6月3日）

- 平成30年度事業報告並びに収支決算について
- 令和元年度収支補正予算について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団経理規程の一部改正について
- 社会福祉充実計画の変更について
- 定時評議員会の招集について

第2回（令和元年6月18日）

- 理事長及び常務理事の選定について

第3回（令和元年11月27日）

- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職職員給与等支給規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団特定職職員給与等支給規程の一部改正について
- 令和元年度収支補正予算について

（報告事項）

- ・ 理事長及び常務理事の職務執行状況報告について

第4回（令和2年3月24日）

- 令和元年度収支補正予算について
- 令和2年度事業計画並びに当初予算について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団定款施行細則の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団総合職職員給与等支給規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団特定職職員給与等支給規程の一部改正について
- 社会福祉法人愛媛県社会福祉事業団経理規程の一部改正について
- 施設長の選任について
- 評議員選任等委員の選任について
- 評議員会の招集について
- 評議員選任等委員会の招集について
- 評議員候補者の推薦について

(2) 評議員会の開催

第1回（平成31年4月2日）

- 理事の選任について

（報告事項）

- ・ 平成30年度収支補正予算について
- ・ 平成31年度事業計画並びに当初予算について

第2回（令和元年6月18日）

- 平成30年度収支決算について

(報告事項)

- ・ 平成 30 年度事業報告について
- ・ 令和元年度収支補正予算について

○ 社会福祉充実計画の変更について

○ 役員の選任について

第 3 回 (令和 2 年 3 月 27 日)

○ 理事の選任について

(報告事項)

- ・ 令和元年度収支補正予算について
- ・ 令和 2 年度事業計画並びに当初予算について

(3) 監査

令和元年 5 月 22 日 監事監査

3 施設の経営

- 施設数 14 施設 (直営施設 7 施設、指定管理施設等 7 施設)
- 職員数 総合職職員 127 名 特定職職員 59 名 嘱託職員 26 名 (2. 3. 31 現在)
- 施設の定員等

施 設 区 分		サービス / 定員	
直 営 施 設	しげのぶ清流園	生活介護	55 名
		施設入所支援	40 名
		短期入所	5 名
		放課後等デイサービス	5 名
	しげのぶ清愛園	生活介護	38 名
		自立訓練	6 名
		就労移行支援	6 名
		就労継続支援 (B 型)	20 名
		施設入所支援	40 名
		短期入所	5 名
		共同生活援助	18 名
	道後ゆう	生活介護	35 名
		自立訓練	15 名
		就労移行支援	10 名
		施設入所支援	40 名
		就労定着支援	4 名
	ほほえみ工房ぱれっと道後	就労継続支援 (B 型)	40 名
	どうご清友寮	共同生活援助	37 名
	福祉工房いだい清風園	生活介護	40 名
		就労継続支援 (B 型)	15 名
		施設入所支援	50 名
	ほほえみ特定相談支援事業所	—	

指定管理施設等	愛媛県立愛媛母子生活支援センター	20 世帯
	愛媛県身体障がい者福祉センター	—
	愛媛県障がい者更生センター (道後友輪荘)	(宿泊)45 名
	愛媛県視聴覚福祉センター	—
	えひめ障がい者就業・生活支援センター	—
	愛媛県障がい者スポーツ協会事務局	—
	愛媛県障がい者アートサポートセンター	—

【直営施設】

しげのぶ清流園

ユニットケア方式により、利用者のニーズに即して生活できるように支援するとともに、明るく、楽しく、生きがいを持ち、安心して過ごすことのできるサービスを提供することで、魅力ある施設づくりに努めた。また、障がい者を児童期から支える視点に立ち、放課後等デイサービス事業の充実に努めた。

- 放課後等デイサービスにおいては、家族や特別支援学校等との連携を図り、児童の発達に合わせた個別指導を行った。
- 先進的介護機器の導入を進め、利用者のQOL向上と安心・安全・快適なサービス提供に努めるとともに、職員の負担軽減に繋げた。
- 利用者のニーズに合わせた個別活動や個別外出、季節に応じたグループ外出等を行い、余暇活動の充実に努めた。
- ボランティアの育成や活動の受入れに努めるとともに、ボランティア感謝祭を実施して連携強化を図った。
- 施設内外の研修参加及び関連施設の視察を積極的に実施し、職員の資質能力の向上に努めた。
- 事業団他施設と連携し、ボッチャ等の障がい者スポーツ体験や視覚障がい者に対する言語訓練を実施し、利用者の社会参加の促進に努めた。

1 年間行事

(1) 定例行事

連絡会、日中活動（俳句、音楽療法、映画鑑賞、カラオケ、絵手紙、かご作り、英会話等）
誕生者外出、避難訓練、自治会役員懇談会

(2) 月別行事

月	行 事
4 月	お花見ドライブ、自治会総会、外出支援（プロ野球観戦等）
5 月	県障がい者スポーツ大会、外出支援 河原医療福祉専門学校就職説明会、同施設実習
6 月	特別支援学校職場実習受入れ、教員免許特例法による介護等体験受入れ 河原医療福祉専門学校施設実習、保護者懇談会、ボランティア感謝祭 外出支援、通所利用者外出（エミフル）、仲間作り事業（東温市社会福祉協議会）
7 月	七夕、権現荘とのカラオケ交流会、教員免許特例法による介護等体験受入れ 外出支援（バーベキュー等）、福祉の仕事 1 日体験受入れ
8 月	ほほえみの里夏祭り、教員免許特例法による介護等体験受入れ 特別支援学校職場実習受入れ
9 月	敬老のつどい、レントゲン健診、歯科検診、 教員免許特例法による介護等体験受入れ
10 月	地方祭、外出支援、拝志保育所交流会、仲間作り事業（東温市社会福祉協議会） 友輪荘ロビー展 ハロウィン、愛媛障がい者アート展、 事業団ほほえみスポーツ大会
11 月	事業団ほほえみフェスタ、外出支援、河原医療福祉専門学校施設実習 拝志保育所との交流会、東温市文化祭
12 月	坊ちゃんランランラン（車椅子の部）、クリスマス会、餅つき、拝志保育所交流会
1 月	新年会、東温市仲間作り事業、福祉の仕事 1 日体験受入れ
2 月	節分、教員免許特例法による介護等体験受入れ、
3 月	※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別利用者数（月末在籍者、通所者含む）

(1) 生活介護（通所含む）・入所利用者

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
生活介護	49	49	48	48	47	47	49	48	47	48	48	48	48.0 人
施設入所支援	40	40	40	40	39	39	40	40	40	40	40	40	39.8 人
実契約者数	65	64	65	66	66	66	66	66	66	65	65	65	65.4 人

※前年度実績 69.8人

(2) 放課後等デイサービス

区分\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
放課後等デイサービス	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2.1 人
実契約者数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9.0 人

※前年度実績 1.7

3 年齢階層別利用者数（令和元年3月31日現在）

(1) 生活介護（通所含む）・入所利用者 平均年齢 56.5歳

年 齢	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	計
男 性	9	3	6	13	8	9	48 人
女 性	2	1	2	2	5	5	17 人
計	11	4	8	15	13	14	65 人

(2) 放課後等デイサービス 平均年齢 11.5歳

年 齢	6～12歳	13～15	16～18	計
男 性	1	2	2	5 人
女 性	1	1	2	4 人
計	2	3	4	9 人

4 障がい原因別利用者数（平成31年3月31日現在）

(1) 生活介護（通所含む）・入所利用者

区 分	脳性麻痺	背髄損傷	頭部外傷	リウマチ	脳血管障害	パーキンソン病	筋ジストロフィ	その他障がい	計
区分2									0
区分3					1				1
区分4	1				2			1	4
区分5		2			2			8	12
区分6	28	1	3	1	1			14	48
計	29	3	3	1	6	0	0	23	65

(2) 放課後等デイサービス

区 分	脳性麻痺	背髄損傷	頭部外傷	リウマチ	脳血管障害	パーキンソン病	筋ジストロフィ	その他 てんかん ダウン症 水頭症等	計
重度心身障害児	3	0	0	0	0	0	1	5	9

しげのぶ清愛園

年間を通じて、施設内外の研修を充実し、職員の障がい特性の理解を深め、支援技術の向上に努めた。また、特別支援学校等と連携し、見学・体験・実習の受け入れを積極的に行い、卒業後の生活について、学生や保護者が「希望」や「安心」を抱けるよう施設環境の整備に取り組んだ。

加えて、利用者が地域での自立を目指し、生活能力を向上するための自立訓練(生活訓練)や就労に必要な知識及び技術の向上のための支援を実施した。

このほか、東温市地域生活支援事業として障がい児を対象に放課後等の活動の場を提供したほか、施設内にふれあい相談窓口を開設し、近隣学校、社協等の関係機関と連携し、障がい者の実習等を広く受け入れた。

- 季節に応じた各種園内行事の企画・実施及び閉所日の外出等余暇支援を充実することで利用者の「生活の質」の向上に努めた。
- 地域の中で役割を持つ施設として、地域行事への積極的な参加はもちろん、その準備・後片付けにも地域住民と協力しながら精力的に取り組んだ。
- 園内に3委員会(危機管理、衛生、虐待・事故防止)を設置するとともに、各事業別でグループ制(11グループ)を導入し、業務分担を細分化する等により園運営の効率化に努めた。特に園内外研修を活性化し、利用者の障がい特性の理解等、職員の能力の改善・向上に努めた。
- 家庭訪問、家族参加型行事等を実施し、利用者の支援環境を把握することにより、家族の理解を深め、利用者が必要とする支援を提供できるよう体制の充実を図った。
- えひめ障がい者就業・生活支援センターと連携し、職場体験実習を積極的に行った。
- 生製品の販売促進と地域交流を目的として、施設に設置している販売所(ふれあいの店)だけでなく地域の産業祭りや市社協の大会等に出店参加を行った。
- 事業団他施設と連携し、収穫した野菜をお菓子に加工して販売するなど工賃向上を図った。

1 年間行事

(1) 月例行事

朝礼、利用者会・誕生会、健診(内科・精神科)、身体計測、利用者リクエストメニュー、園内環境整備、諸教室(琴、生花、詩吟、音楽療法、プリザーブドフラワー)、避難訓練(園・生活寮)

(2) 月別行事

月	行 事
4月	職員紹介式、保護者参観日・保護者会総会、東温市商工会「産業まつり」出店
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、地域交流・貢献「宇氣洲神社ジャズの夕べ」、化粧講習会、グループ外出(生活)、歯科検診、バイキングメニュー
6月	清愛園スポーツ大会、健康相談、選択メニュー
7月	地域交流・貢献「地区一斉清掃活動」「宇氣洲神社夏祭り」、夏休み福祉の仕事1日体験(南吉井小学校)、血液・心電図等諸検査、栄養相談、七夕メニュー、バイキングメニュー
8月	ほほえみの里夏祭り(保護者参観日)、詩吟吟詠会、大掃除、グループ外出(就労・生活)、選択メニュー
9月	クッキングフェスタ、東温市社協「仲間づくり事業(砥部焼絵付け体験・いもたき会・カラオケ大会)」、グループ外出(就労・生活)、栄養相談、バイキングメニュー

10月	ほほえみスポーツ大会、重信中学校との交流会、ハロウィンファッションショー、ガリラヤ荘運動会、地方祭、グループ外出(就労)、青い鳥マーケット出店、東温市社会福祉大会出店、お月見メニュー、ハロウィンメニュー、選択メニュー
11月	事業団ほほえみフェスタ、地域交流・貢献「地区一斉清掃活動」、保護者参観日・給食会食、小松高等学校交流会、グループ外出(生活)、健康相談、インフルエンザ予防接種
12月	忘年会・クリスマス会、年末大掃除、クリスマスメニュー
1月	地域交流・貢献「どんど焼き・後片付け」、東温市社協「仲間づくり事業(新年会)」、新年会、健康相談、選択メニュー
2月	清愛園劇団公演「猿蟹噺」(保護者参観日)、東温市ボランティアフェスティバル出店、栄養相談、節分メニュー、バレンタインメニュー、バイキングメニュー、
3月	職員離任式、お花見、ひな祭りメニュー、お花見弁当、選択メニュー ※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
施設入所支援	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42.0人
生活介護	38	38	38	38	38	39	39	39	39	39	39	40	38.6人
自立訓練(生活訓練)	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6	5.4人
就労移行支援	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3.0人
就労継続支援B型	23	23	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22.6人
共同生活援助	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0人
実契約者数	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	75	74.1人

※前年度実績 73.8人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (令和2年3月31日現在) 平均年齢 44.2歳

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男性	2	7	7	8	10	8	42人
女性	1	4	8	9	7	4	33
計	3	11	15	18	17	12	75

4 就労支援事業

利用者が自立した生活を営むことができるよう、就労の機会の提供を行うとともに、利用者の能力を活かせる作業種目を取り入れ、安心・安全に仕事が行える環境で就労意欲の向上を図るとともに工賃の向上に努めた。

(1) 就労移行支援事業

ア 洗濯・清掃等作業事業

しげのぶ清流園の洗濯・清掃作業、しげのぶ清愛園の洗車作業

子ども療育センターの清掃受託

イ BDF事業

廃食用油を原料としたバイオディーゼル燃料の製造販売

ウ マイアクア事業

環境浄化微生物酵素活性剤（えひめ AI-2）の製造販売

エ 喫茶事業

障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託（月曜日）

オ 洋裁事業

縫製品の製造販売

カ パソコン訓練

パソコン基本操作習得

(2) 就労継続支援事業（B型）

ア 園芸事業

花苗の販売や、公共施設等のプランター管理

イ 農産物事業

薬草、玉葱、季節野菜等の栽培・販売、不知火加工品（ジュース・ぽん酢）の販売

ウ 水耕野菜事業

青ネギ、フリルレタスの水耕栽培、販売

エ 軽作業

東温市等からの清掃、除草作業の受託、ほほえみの里内の樹木管理、清掃業務、民間企業からのくしの組み立て等の下請作業の受託

オ 喫茶事業

障がい者更生センター内の喫茶コーナーの受託（金、土、日曜日）

○ 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

項 目		金額(円)	備 考
就労移行支援	B D F 事業	17,160	利用者工賃 513,260 円（1 人平均 10,692 円/月）
	マイアクア事業	4,600	
	清掃・洗濯事業	652,530	
	喫茶事業	276,680	
	洋裁事業	60,408	
	計	1,011,378	
就労継続支援(B型)	園芸事業	297,502	利用者工賃 4,639,900 円（1 人平均 17,058 円/月）
	農産物事業	1,589,149	
	水耕野菜事業	774,901	
	軽作業	3,303,188	
	喫茶事業	1,107,420	
	計	7,072,160	

5 障がい児タイムケア事業

東温市に住所を有する障がいのある小中高生を対象に特別支援学校等の下校後及び長期休暇における活動の場を提供するとともに、保護者の就労支援及び障がい児を日常的に介護する家族の一時的な休息の確保に努めた。

○ 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
延べ人数	43	56	52	64	47	54	48	49	54	52	52	44	51.3 人

※前年度実績 58.6 人

道後ゆう

多機能型事業所としての特色を活かし、利用者個々の障がいやニーズに即した専門的なサービスを提供し、自立と自己実現に向けた支援を実施した。

また、一般就労した利用者の就労継続を図るため、企業や関係機関等との連絡調整を行うとともに、課題解決に向けた支援に取り組んだ。

- 生活介護事業においては、利用者が興味や楽しみが持てるようランチバイキング、坊ちゃんランラン大会に参加するなど新たな企画を実施し、日中活動の充実を図った。
障がい者芸術文化祭に参加し、楽器演奏によるステージ発表、地域の文化祭に作品を出品するなど利用者の社会参加につなげた。
- 自立訓練（機能訓練）事業の職員が中心となって高次脳機能障がいに関する研修等に参加し、知識や技術の向上を図るとともに専門性を向上させるため事例検討などの所内研修を実施した。
- 就労移行支援事業においては、コミュニケーション能力向上のためSST（社会生活技能訓練）を取り入れるなど訓練プログラムの見直しを図り、体験利用等の受入れを積極的に行い利用者確保に努めた。
- パンフレットを施設の事業内容や雰囲気等が伝わりやすいものにリニューアルし定期的なPR活動を実施し、利用者確保に努めた。
- 町内会の防災訓練や地域の文化祭などの地域行事に積極的に参加するとともに、所内行事に地域住民を招くなど、地域との交流を深めた。

1 年間行事

(1) 定例行事

避難訓練、ホームルーム、誕生日お茶会、調理講習、カラオケ、訪問歯科診療、体重・血圧測定、集団リハビリ、床上動作訓練、パソコン講座、ジョブトレーニング、教養講座（色彩絵画、陶芸、トールペイント）、音楽セラピー、レクリエーション、園芸、リラックスタイム

(2) 月別行事

月	行 事
4 月	いちご狩り
5 月	愛媛県障がい者スポーツ大会、外出支援（大洲）
6 月	内科検診、外出支援（大洲）、しげのぶ特別支援学校現場実習受入れ
7 月	保護者会、外出支援（プール）、松山城南高校施設実習受入れ
8 月	夏のお食事会、防災講習（町内会）、友輪荘利用者作品展
9 月	内科検診
10月	地方祭、大街道ステージ発表、事業団ほほえみスポーツ大会、利用者健康診断
11月	事業団ほほえみフェスタ、外出支援（久万高原町、砥部町）、ランチバイキング救命救急講習
12月	内科検診、坊ちゃんランラン大会、地域交流会（東雲小）、障がい者アート展利用者忘年会、もちつき
1 月	初詣、新春カラオケ大会
2 月	メイクアップ講習会、歯科検診
3 月	内科検診、レクスポーツ大会、花見 ※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別利用者数(月末在籍者、通所者含む)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
就労移行支援	5	5	4	4	4	5	6	8	9	8	8	7	6.1
就労定着支援	1	1	1	1	2	2	1	1	2	2	2	2	1.5
生活介護	37	38	37	38	38	38	39	39	39	40	40	40	38.6
機能訓練	11	11	11	10	9	9	9	8	8	8	7	6	8.9
施設入所支援	40	40	39	40	40	40	40	39	39	39	39	39	39.5
実契約者数	54	55	53	53	53	54	55	56	58	58	57	55	55.1

※前年度実績 55.4人

3 年齢階層別利用者数 (通所者含む)

(令和2年3月31日現在) 平均年齢 48.8歳

年 齢	～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	計
男 性	1	5	4	6	7	16	39
女 性	1	4	1	2	2	3	13
計	2	9	5	8	9	19	52

4 障がい原因別利用者数 (通所者含む) (令和2年3月31日現在)

区 分	脳性麻痺	脊髄疾患	脳血管障害	外傷性疾患	筋萎縮性疾患	その他	精神障がい	知的障がい	計
区分2						1			1
区分3							3		3
区分4	3	1	2			1	1	2	10
区分5	7		6	1	1		2	4	21
区分6	4		1	2		2	2		11
区分なし		1		1	1	2		1	6
計	14	2	9	4	2	6	8	7	52人

ほほえみ工房ぱれっと道後

利用者一人ひとりの意思と尊厳を尊重し、障がい特性に応じた就労支援の場を提供することで、知識及び能力の向上を図るとともに、一般就労に向けた支援を行った。

また、利用者の健康管理に十分に留意し、新しい行事やスポーツ・文化活動を提案することで、日々の生活が豊かなものになるよう努めた。

○ 就労支援及び職業訓練

(1) 清掃メンテナンス科

法人内各施設の日常清掃等以外に地域の商店街の清掃や障がい者の自宅の剪定作業などにも積極的に取り組んだ。

(2) クリーニング科

利用者のクリーニング技術向上や一般就労へ向け就労意欲、作業意欲の向上に努めた。

(3) 販売サービス科

「コミ花フェスタ花楽里」では花苗の仕入れ拡大や手づくりスイーツなどの新製品開発等、販売促進に努めることにより、利用者と地域住民との交流を図った。

○ 生活支援

(1) スポーツや文化活動を積極的に実施することで、利用者間の親睦を図り、健康増進や心身のリフレッシュに取り組んだ。

(2) 嘱託医師による毎月1回の内科検診・カウンセリング等による健康管理を実施した。

○ その他

(1) 地域貢献の一環として、清掃活動や「花いっぱい運動」への協力、文化交流会、社会体験、松山市民バドミントンクラブとの交流等を通じて、地域住民との交流を深めた。

(2) 職員の意識向上のための研修会(防犯、防災関係研修会・虐待防止、人権研修会等)に積極的に参加した。

1 年間行事

(1) 定例行事

内科検診、避難訓練、愛媛大学教育学部運動教室

(2) 月別行事

月	行 事
4月	お花見、視力検査・身体測定、保護者会総会、自治会総会
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、地域清掃活動
6月	ぱれっと道後ほほえみバザー、血液・尿検査・心電図検査、松山市民バドミントンクラブとのバドミントン交流
7月	ボウリング大会
8月	花楽里感謝祭
9月	バス旅行(香川)、自治会、地域清掃活動
10月	事業団ほほえみスポーツ大会
11月	事業団ほほえみフェスタ、視聴覚福祉センター文化祭、インフルエンザ予防接種、胸部X線検査
12月	利用者忘年会、地域清掃(道後商店街他)、社会体験(美術館、高島屋他)
1月	文化交流事業(書道・和菓子作り体験)、歯科検診、社会体験(エミフル)
2月	松山市民バドミントンクラブとのバドミントン交流、防犯訓練
3月	※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別利用者数(月末在籍者)

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
利用者数	40	41	42	42	42	42	42	42	42	42	42	42	41.7人

※前年度実績 41.3人

3 年齢階層別利用者数 (令和2年3月31日現在) 平均年齢 43.6歳

年齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男性	1	2	4	10	4	1	22人
女性	0	3	1	10	4	2	20人
計	1	5	5	20	8	3	42人

4 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

科 別	金 額 (円)	備 考
クリーニング科	5,477,456	テーブルクロス、シーツカバー、浴衣ほか
清掃メンテナンス科	5,460,127	日常清掃作業、じゅうたん・ワックス清掃、ハウスクリーニング
販売サービス科	20,175,272	軽食喫茶、スイーツ、県産品、花の販売
計	31,112,855	利用者工賃11,695,195円(1人当たり平均月額23,344円)

どうご清友寮

(どうご清友寮、わかば生活寮、やよい生活寮、さつき生活寮、のぞみ生活寮、みのり生活寮、ひなた生活寮)

利用者個々の特性に基づき、利用者の生活スタイルやニーズに応じた支援を行い、安心して生活ができるよう努めるとともに、重度化・高齢化にも対応できるよう相談・支援体制の充実を図った。

一人暮らし等の地域移行を希望する利用者については、保護者や関係機関とも連携し、自立に向けた支援を提供した。

また、利用者交流会を毎月実施し、地域のことを知る機会を提供するなど、利用者が地域で充実しが送れるよう社会参加の方法・情報提供を行った。

1 年間行事

月	行 事
毎月	利用者交流会(茶話会、美術館・博物館の観覧、道後散策、季節のイベント等の参加)
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会
10月	事業団ほほえみスポーツ大会
11月	事業団ほほえみフェスタ

2 月別利用者数(月末在籍者)

月 区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
1	どうご清友寮	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	9	9	8.9人
2	わかば生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3	やよい生活寮1.2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
4	やよい生活寮3.4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
5	さつき生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
6	のぞみ生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
7	みのり生活寮	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
8	ひなた生活寮1.2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	37	37	37	36	37	37	37	37	37	37	37	37	36.9

※前年度実績 36.8人

3 年齢別階層別利用者数 (令和2年3月31日現在) 平均年齢 46.2 歳

年 齢	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
男 性	0	4	1	9	10	1	25人
女 性	1	0	2	3	3	3	12
計	1	4	3	12	13	4	37

福祉工房いだい清風園

利用者が生きがいを持って、生き活きと生活できるよう、生産活動を主に日中活動の充実を図るとともに、求められるニーズに対応したきめ細やかで、質の高いサービスを提供した。

また、地域の高齢者を対象とした買い物弱者支援や地域の子どもの対象とした木工教室を開催するなど、地域貢献に努めた。

- 就労継続支援B型事業においては、木工部門の新製品の開発や印刷部門の販路拡大等に努め工賃向上を図った。また、利用者個々に応じた作業種目を増やすことにより、利用者の作業機会の拡大を図った。
- 生活介護事業においては、買い物やレクリエーションを交えた外出支援への積極的な参加を促し、社会的自立を目指した体験等を通じて、利用者の生きがいづくりを支援した。
- 施設入所支援においては、利用者の高齢化に伴い、これまで以上に体調管理に努めるとともに、インフルエンザ等の感染予防対策を徹底し、安心・安全な生活の場の確保に努めた。
- 施設内・外研修の充実により職員のスキルアップを図るとともに、各委員会を効率的に運営し、支援・介護技術の標準化や連携強化に努め、利用者サービスの向上に繋げた。

1 年間行事

(1) 定例行事

外出支援、外出訓練、カラオケ、書道、園芸活動、ドッグセラピー、音楽療法、季節湯
コーヒー喫茶、散髪支援、血圧・体重測定、防火・防災避難訓練、防犯訓練

(2) 月別行事

月	行 事
4月	お花見、内科検診、保護者会総会
5月	愛媛県障がい者スポーツ大会、結核検診
6月	外出訓練（就労）、男性部屋替え、外出支援（生活）
7月	七夕、内科検診、夕涼み会、外出支援（生活）
8月	歯科検診、夏休み木工教室
9月	ほほえみスポーツ大会、月見の夕べ、外出支援（生活）
10月	秋祭り、耳鼻科検診、内科検診、農林水産参観デーへの出品、外出支援（生活）
11月	ほほえみフェスタ、内科検診、インフルエンザ予防接種、農大収穫祭への出品、視聴覚福祉センター文化祭への出品、伊台小バザーへの出品
12月	仕事納め、クリスマス会、障がい者理解啓発イベントへの出品
1月	仕事始め、松山市人権教育研究大会バザーへの出品
2月	節分
3月	女性部屋替え ※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別利用者数（月末在籍者、通所者含む）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
施設入所支援	50	50	50	50	50	50	49	49	49	49	48	49	49.4
生活介護	41	41	41	41	41	41	40	40	40	40	39	39	40.3
就労継続支援B型	17	17	17	18	17	17	17	16	17	17	17	18	17.1
実契約者数	58	58	58	59	58	58	57	56	57	57	56	57	57.4

※前年度実績 55.5人

3 年齢階層別利用者数(通所者含む) (令和2年3月31日現在) 平均年齢 53.9歳

年 齢	～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	合計
男 性	0	2	3	6	9	15	35
女 性	1	2	2	1	7	8	21
計	1	4	5	7	16	23	56

4 障がい原因別利用者数(通所者含む) (令和2年3月31日現在)

区 分	肢体不自由	聴覚言語	知的障がい	精神障がい	肢体・知的・精神重複障がい	計
未判定			2	1	1	4
区分1						
区分2				1		1
区分3	3	2	2	1	3	11
区分4	5		2	1	2	10
区分5	8	1	2	1	7	19
区分6	8	3				11
計	24	6	8	5	13	56

5 就労支援事業収入及び利用者工賃の状況

(1) 就労継続支援B型

製作加工科部門別	金 額 (円)	備 考
木工部門	1,234,846 円	木工注文品等製作
印刷部門	11,175,516 円	名刺、ハガキ、封筒及び冊子等印刷
食品部門	1,378,348 円	麦ごはんパン、野菜、ぶどう果汁等販売
軽作業部門	240,323 円	プラスチック製品組立・解体等、封入作業
計	14,029,033 円	利用者工賃3,945,825円 (1人平均19,300円/月)

(2) 生活介護(生産活動)

部門別	金 額 (円)	備 考
木工部門	95,318 円	木工注文品等製作
食品部門	148,852 円	ハーブ袋詰め
軽作業部門	924,235 円	プラスチック製品の組立・解体、パンフレット袋入作業、調理消耗品詰め作業
計	1,168,405 円	利用者工賃1,168,405円 (1人平均4,300円/月)

ほほえみ特定相談支援事業所

1 事業概要

(1) 計画相談支援

障がい者及び障がい児が地域や施設で安心して生活するために、心身の状況や環境、希望する福祉サービスの把握を行った。

また、教育、医療、福祉及び就労支援等の適切なサービスを総合的、効率的に提供するため、サービス等利用計画の作成やモニタリングを実施することにより、障がい者及び障がい児の生活の質の向上を図るとともに、病院や弁護士等とも連携強化し、サービスの向上に努めた。

更に、事業団他施設と連携した出張相談や各施設の相談支援担当職員との連絡会を実施した。

○ サービス等利用計画の作成件数 (件数)

項目 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用計画数	しげのぶ清流園		1			1	2	3		1	1	3	2	14
	しげのぶ清愛園	7	3	1	2	3		4	2	2	3	8	7	42
	道後ゆう	3	0			2	2		2	2				11
	どうご清友寮	1	2	3	1	3			2	1	4	6		23
	ぱれっと道後	3	2	1	2	4		2	5	4		7		30
	いだい清風園				3	3	1	3			1		1	12
	事業団外	4	3	10	5	6	4	5	5	4	3	12	3	64
	障がい児	1		1	1	1			1	1	2	5	3	16
計		19	11	16	14	23	9	17	17	15	14	41	16	212

○ モニタリングの利用者数 (件数)

項目 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
モニタリング数	しげのぶ清流園			4	3	4	13	5		4	1	3	8	45
	しげのぶ清愛園	5	3	8	3	8	14	25	4	7	7	9	14	107
	道後ゆう	2	2	3	5	5	3	3		3	6	1	4	37
	どうご清友寮	2	2	4	9	5	6	3	2	5	8	5	5	56
	ぱれっと道後	2	4	7	8	5	5	5	2	5	5	5	1	54
	いだい清風園	2	2	7	5	4	11	6	1	9	4	5	9	65
	事業団外	6	5	6	5	8	8	5	3	7	5	7	5	70
	障がい児													0
計		19	18	39	38	39	60	52	12	40	36	35	46	434

(2) 基本相談支援

障がい者やその家族の日常生活や福祉サービスの利用など、地域で生活を送るうえで必要なサービスの紹介・助言などの便宜の提供のほか、その健康管理や雇用など、生活全般の相談・助言を行い、安全、安心な地域生活に向けた支援に努めた。

○ 基本相談利用者件数 (件数)

項目 \ 月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談受付		55	69	64	61	53	141	129	104	145	94	92	118	1,125
訪問相談受付		46	51	49	44	41	44	41	60	58	64	61	42	601
計		101	120	113	105	94	185	170	164	203	158	153	160	1,726

【指定管理施設等】

愛媛県立愛媛母子生活支援センター

物心ともに不安定な入居母子を支え、心身ともに健康的な生活を送りながら経済的・精神的安定を目指せるよう、職員間の連携や外部機関も含めたチームで生活全般にわたる支援、助言、相談活動を積極的に行った。

福祉サービス第三者評価を受審した結果を踏まえて、より一層利用者に寄り添う支援を目指し、同行及び託児等支援の数値化や乳幼児支援記録作成等を開始することで、支援の可視化を進め振り返りの機会を増やすなど、直ちに改善可能な提案には可能な限り早急に取り組んだ。

また、入所世帯の8割がDVからの避難世帯であることから、警察との連携を図るなど一層の安全確保に努めた。

室内清掃や各居室備え付けのエアコンクリーニング等を順次実施するとともに、DVからの避難が理由の入所世帯も多いため、ベランダに目隠しシートを設置するなど対策を講じた。

1 年間行事

(1) 定例行事

(全体) 定例会・避難訓練・母親講座・親子行事・ワークショップ

(児童) 子ども定例会・ぽかぽかクラブ、子ども会・児童調理活動

(2) 月別行事

月	行 事
4月	親子行事（リフレッシュデー）
5月	親子行事（リフレッシュデー）、児童調理活動（唐揚げ他）、母親講座（ハーバリウム体験）
6月	子ども会（キスケKIT）、コミュニケーションワークショップ
7月	親子行事（キスケKIT）、CAPプログラム（幼児）、子ども会（愛媛県美術館）、児童調理活動（手作りパン他）
8月	CAP（母親・小学生）、ぽかぽかクラブ行事（川遊び、おやつ作り）、子ども会（水族館）、血液検査、前期健康診断
9月	母親講座（マッサージ体験）、児童調理活動（ハンバーグ他）
10月	樋又三町秋祭り、ハロウィーンパーティー
11月	日帰り旅行（NEW レオマワールド）、児童調理活動（オムライス他）
12月	クリスマス会
1月	ぽかぽかクラブ行事（たこ焼きパーティー、おもちまるめ）、母親講座（羊毛フェルト）、児童調理活動（手作り餃子他）
2月	ワークショップ（コラージュ）、子ども会（砥部焼手びねり体験）
3月	後期健康診断 ※新型コロナ感染防止対策のため一部中止

2 月別入居者数(月末在籍者)

月 区分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月平均 ※入・退居者 数は合計
在籍者	世帯数	5	5	6	6	6	6	6	7	8	9	9	9	6.8
	在籍者数	14	14	16	16	16	16	16	18	21	26	26	26	18.8 人
入居者	世帯数	0	0	1	0	1	0	0	1	1	1	1	0	6
	在籍者数	0	0	2	0	3	0	0	2	3	5	2	0	17 人
退居者	世帯数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
	在籍者数	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	5 人

※ 前年度実績(月平均世帯数) 7.3 世

帯

※ (月平均在籍者数) 18.4 人

3 年齢別入居者数(母親)

(令和 2 年 3 月 31 日現在) 平均年齢 34.0 歳

年齢	20～24 歳	25～29 歳	30～34 歳	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～55 歳	計
人員	1	2	1	3	2	0	0	9 人

4 年齢別入居者数(児童等)

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

年齢	0～2 歳	3～5 歳	6～8 歳	9～11 歳	12～15 歳	16～18 歳	計
男子	3	2	3	1	0	0	9 人
女子	3	2	2	0	1	0	8
計	6	4	5	1	1	0	17

愛媛県身体障がい者福祉センター

障がい福祉の増進に寄与することを目的として、自立に必要な各種の相談に応じるとともに、機能回復訓練、スポーツ・レクリエーション等の指導及び支援を行った。

特に、障がい者スポーツ協会と連携して障がい者スポーツの普及啓発に取り組み、地域で開催される体験イベントや県内の小中学校等に出向いての派遣指導を実施するとともに、事業団他施設の行事に体験コーナーを設置し、利用者と地域住民との交流を図った。

また、平成30年度から実施している地域交流事業においては、文化活動と障がい者スポーツの内容の見直しや専門的な講師を招くなどの充実を図るとともに、「ほほえみフェスタ」を開催し、障がい者及び地域住民の交流の場としての役割を果たした。

1 相談業務

医療、機能回復訓練、生活、スポーツ等についての相談に応じ助言、指導を行った。

・月別相談件数

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 件
医療等相談	10	7	13	10	5	6	5	8	6	8	8	2	88
一般相談 (生活、スポーツ等)	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	0	8
計	10	8	13	11	6	8	5	8	6	9	10	2	96

※前年度実績 116件

2 診察業務

整形外科、耳鼻科医師による診察、医療相談を実施し、医学的立場から適切な助言を行った。

・月別診察、相談件数

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 件
整形外科	2	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0		8
耳鼻科	22	16	20	26	25	20	21	19	22	14	12		217
計	24	16	20	28	27	20	21	19	23	15	12		225

※前年度実績 204件

3 機能訓練業務

身体に障がいのある人々に対し、理学療法・作業療法を実施し、身体機能の維持、改善を図った。

・月別利用者数（延べ）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 人
集団健康体操	289	264	269	349	266	290	297	269	252	255	232		3,032
個別訓練	3	9	7	13	3	9	6	4	7	5	8		74
身体機能測定	25	24	26	24	13	21	21	19	18	17	16		224
リハビリ レクリエーション	227	187	189	251	215	205	212	184	167	167	156		2,160
屋外歩行訓練	106	54	95	112	74	100	80	56	45	53	53		828
計	650	538	586	749	571	625	616	532	489	497	465		6,318

※前年度実績 7,171人

4 スポーツ等の指導・訓練業務

(1) スポーツ教室

ア 初級スポーツ教室

実施月	実施種目	回数	人数
4月	ディスコン9	3	26
	卓球	4	91
5月	クラッシュD	3	27
	卓球	3	65
6月	卓球バレー	3	30
	卓球	4	79
7月	ボッチャ	4	41
	卓球	4	98
8月	ペタンクビンゴ	2	17
	卓球	5	93
9月	ダブルディスク	3	28
	卓球	3	65
10月	ニューカラーリング	3	30
	卓球	3	63
11月	クロッケービンゴ	2	19
	卓球	5	110
12月	室内グランドゴルフ	3	27
	卓球	1	25
1月	トラッチャ	3	23
	卓球	4	85
2月	クロッケービンゴ	2	11
	卓球	4	73
3月	中止		
	中止		
計		71	1,126

※前年度実績 1,147人 (79回)

(2) 体験イベント

実施日	実施内容	対象	人数
令和元年 7月 17日	フライングディスク	視覚	25
令和元年 11月 4日	車いすバスケット、ボッチャ	一般	150
令和元年 11月 13日	サウンドテーブルテニス	視覚	18
令和元年 12月 6日	車いすバスケット	小学生	100
計			293

※前年度実績 302人 (4回)

(4) 派遣指導

実施日	実施内容	派遣場所	対象	人数	実施日	実施内容	派遣場所	対象	人数
令和元年 6月 23日	車いすバスケット	松山市	一般	70	令和元年 11月 23日	ボッチャ	松山市	一般	80
令和元年 7月 24日	ボッチャ	今治市	一般・聴覚	16	令和 2年 1月 22日	フライングディスク ボッチャ・スラローム	松山市	小学生	122
令和元年 9月 12日	ボッチャ	喜多郡	小学生	70	令和 2年 2月 12日	フライングディスク ボッチャ・スラローム	松山市	小学生	113
令和元年 11月 14日	フライングディスク・ボッチャ ブラインドサッカー	西条市	中学生	67					
令和元年 11月 16日	ボッチャ	松山市	一般	400					
令和元年 11月 21日	フライングディスク ボッチャ・スラローム	松山市	小学生	68	計				1,006

※前年度実績 581人 (11回)

イ 上級スポーツ教室(卓球・車いすテニス)

実施日	実施種目	人数
令和元年 5月 17日	卓球	23
令和元年 7月 13日	車いすテニス	8
令和元年 9月 20日	卓球	19
令和元年 10月 4日	卓球	21
令和元年 11月 9日	車いすテニス	9
令和元年 12月 13日	卓球	22
計		102

※前年度実績 104人 (6回)

(3) センタースポーツ大会

実施日	実施内容	対象	人数
令和元年 7月 7日	サッカー	知的	62
令和元年 10月 20日	ディスクゴルフ	3障害	26
令和元年 12月 15日	卓球	3障害	27
計			115

※前年度実績 128人 (3回)

(5) 自主企画事業

ア ほほえみフェスタ

開催日	人数	
令和元年 11月 4日	来場者 2,958	ボランティア 166
内容		
体育館 ・パラスポーツに挑戦(ボッチャ、車いすバスケット) ・就労体験フェスティバル ・チャリティーバザー ・点字の名刺を作ってみよう ・手芸品販売 等 会議室・研修室 ・デュオリサイタル ・バルーンアートで遊ぼう！ ・親子まんが教室 廊下・階段 ・障がい者アート作品展 屋外回復訓練場 ・こどものひろば ・ヨーヨー釣り 等 障がい者更生センター(友輪荘) ・のど自慢大会 ・オカリナ演奏 ・軽食 ・花展 ・喫茶 ・ショートマッサージ ・入浴 ・ロビー展 身障センター・友輪荘前広場及び駐車場 ・オープニングイベント(湯築小学校音楽部) ・もちまき ・福祉車両に乗ってみよう ・本物の白バイパトカーに乗ってみよう ・消防車乗車体験 ・防犯グッズ展示販売 ・こども免許証を作ってみよう ・花苗販売 ・射的 ・その他飲食屋台 等		

※前年度実績 来場者2,232人

イ バドミントン教室

実施日	実施種目	対象	人数
平成31年 4月 21日	バドミントン	3障害	11
令和元年 5月 11日	〃	〃	9
令和元年 6月 1日	〃	〃	8
令和元年 7月 6日	〃	〃	9
令和元年 8月 3日	〃	〃	7
令和元年 9月 1日	〃	〃	9
令和元年 10月 5日	〃	〃	9
令和元年 11月 2日	〃	〃	8
令和元年 12月 1日	〃	〃	10
令和 2年 1月 11日	〃	〃	6
令和 2年 2月 1日	〃	〃	10
令和 2年 3月 1日	中止		
計			96

※前年度実績 147人(12回)

ウ 地域交流(文化教室)

実施日	実施内容	人数	実施日	実施内容	人数
平成31年 4月 11日	読み聞かせ会	6	令和元年 10月 3日	料理講習	9
平成31年 4月 18日	みんなのうた	14	令和元年 10月 10日	みんなのうた	16
平成31年 4月 25日	多肉アート	15	令和元年 10月 17日	ハロウィン飾り作り	10
令和元年 5月 9日	Tシャツぞうり	13	令和元年 10月 24日	俳句	3
令和元年 5月 16日	フラワーセラピー	6	令和元年 10月 31日	クリスマス押し花	12
令和元年 5月 23日	芝八くん	12	令和元年 11月 7日	石鹸デコパージュ	8
令和元年 5月 30日	肥満予防の話	9	令和元年 11月 21日	クリスマスリース作り	17
令和元年 6月 6日	カエル押し花	10	令和元年 11月 28日	クリスマスツリー作り	14
令和元年 6月 13日	風鈴作り	14	令和元年 11月 29日	クリスマスツリー作り	3
令和元年 6月 20日	苔玉作り	13	令和元年 12月 12日	クリスマスリース	12
令和元年 6月 27日	Tシャツぞうり	11	令和元年 12月 19日	しめ縄作り	0
令和元年 7月 4日	ハンドマッサージ	22	令和 2年 1月 9日	みんなのうた	14
令和元年 7月 11日	みんなのうた	31	令和 2年 1月 16日	子モチーフ押し花	8
令和元年 7月 18日	キャンディブーケ	26	令和 2年 1月 23日	麻ひもdeバッグ	11
令和元年 7月 25日	パステルアート	10	令和 2年 1月 30日	麻ひもdeバッグ	10
令和元年 8月 1日	Tシャツぞうり	7	令和 2年 2月 6日	麻ひもdeバッグ	9
令和元年 8月 8日	磨りガラス	18	令和 2年 2月 13日	ビニタイリング	9

エ 地域交流(文化教室)

実施日	実施内容	人数	実施日	実施内容	人数
令和元年 8月 22日	ハーバリウム	15	令和 2年 2月 20日	雛祭り生け花アレンジ	12
令和元年 8月 29日	革工芸	15	令和 2年 3月 5日	お寿司マゼネット	
令和元年 9月 5日	お月見押し花	12	令和 2年 3月 12日	みんなのうた	
令和元年 9月 12日	革工芸	15	令和 2年 3月 19日	フラワールペン	
令和元年 9月 19日	メイク講習	10	令和 2年 3月 26日	手話講習	
令和元年 9月 26日	読み聞かせ会	6			
計 41回 487人			※前年度実績 478人 (40回)		

オ 県レク協会合同レク教室

実施日	実施種目	対象	人数
平成31年 4月 9日	さいころサッカー	身体	12
令和元年 5月 14日	スマイルボウリング	〃	12
令和元年 6月 4日	風船バレー・ボッチャ	〃	8
令和元年 7月 2日	ラダーゲッター	〃	10
令和元年 8月 6日	ニチレクボール	〃	12
令和元年 9月 3日	うちわ風船リレー	〃	10
令和元年 10月 1日	ディスコン9	〃	10
令和元年 11月 12日	さいころサッカー	〃	13
令和元年 12月 3日	ラダーゲッター	〃	8
令和 2年 1月 14日	網ボール投げ	〃	10
令和 2年 2月 4日	ディスゲッター	〃	13
令和 2年 3月 3日	中止		
計			118

※前年度実績 149人 (12回)

カ 地域交流(障がい者スポーツ)

実施月	実施種目	対象	回数	人数
4月	ボッチャ・卓球	3障害	4	127
5月	〃	〃	4	146
6月	〃	〃	4	159
7月	〃	〃	4	134
8月	〃	〃	5	139
9月	〃	〃	4	110
10月	〃	〃	4	98
11月	〃	〃	5	158
12月	〃	〃	2	44
1月	〃	〃	4	136
2月	〃	〃	4	113
3月	中止			
計			44	1364

※前年度実績 1,130人 (45回)

5 障がい者利用者数

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数計
相談室	9	7	9	10	5	7	5	6	8	8	8	3	85
診察室	24	16	20	28	27	20	21	19	22	15	12	7	231
訓練室	324	304	318	439	330	343	342	318	269	284	262	0	3,533
体育館	1,235	1,015	1,420	1,320	1,124	1,123	1,364	4,421	1,041	1,184	1,058	337	16,642
運動場	1,027	778	633	645	179	640	764	642	426	511	516	666	7,427
会議室	592	466	600	629	1,050	476	410	692	295	508	314	177	6,209
研修室	148	115	62	117	109	83	122	157	74	187	134	59	1,367
計	3,359	2,701	3,062	3,188	2,824	2,692	3,028	6,255	2,135	2,697	2,304	1,249	35,494

※前年度実績 39,248人

愛媛県障がい者更生センター

障がいのある方や高齢者の「安全・安心・快適の空間で寛ぎたい」といった宿泊・保養ニーズに応えられるよう、建物の整備や良好な衛生環境、美観の維持に努め、職員の接客・調理技術の向上を図ることにより地域に愛される「人に優しい公共の宿」を目指して事業を行った。

一方で、消費税増税による値上げは最小限にとどめ、調理師の創意工夫によるメニューの考案などにより利用者の確保に努めたものの、全国的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、利用者数・利用料収入は大きく減少した。

本年度は、応接及び施設管理業務に携わる職員として障がい者を1名雇用し、就労の継続に努め、障がい者就労の推進に寄与した。

また、喫茶コーナーに事業団内の就労施設の製品を販売するブースを設け、売上げに貢献するなど連携を図った。

1 月別利用者数

() は回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	障害者率
宿泊	362	369	354	314	486	326	469	393	328	287	235	128	4,051	62%
休憩	206	131	196	198	119	148	147	166	111	152	146	116	1,836	23%
大広間	134	132	166	131	117	69	194	265	113	92	146	43	1,602	10%
宴会	(75)	(59)	(62)	(59)	(60)	(58)	(65)	(85)	(108)	(73)	(64)	(36)	(804)	
	1,129	840	1,071	892	747	761	935	2,036	1,560	1,061	734	1,049	12,815	15%
入浴	1,717	1,639	1,492	1,525	1,404	1,353	1,303	1,503	1,783	1,530	1,719	53	17,021	23%
喫茶	1,090	775	1,116	1,017	1,005	969	960	1,182	930	956	948	0	10,948	17%
合計	4,638	3,886	4,395	4,077	3,878	3,626	4,008	5,545	4,825	4,078	3,928	1,389	48,273	23%

※ 前年度実績 52,514 17%

2 月別収入状況

(単位：円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2,640,885	5,001,759	4,949,039	4,591,948	4,709,902	4,636,776	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4,254,738	6,272,129	6,937,027	6,711,969	4,695,757	4,256,588	59,658,517

※前年度実績 67,260,089

3 項目別収入状況

(単位：円)

宿泊料	休憩料	大広間使用料	飲食料	宴会	
9,830,650	830,700	456,000	5,925,937	31,707,016	
奉仕料	入浴料	その他	喫茶使用料	自販機手数料	合計
4,659,983	5,830,510	198,980	126,683	92,058	59,658,517

愛媛県視聴覚福祉センター

視覚障がい者及び聴覚障がい者の自立及び社会参加を促進するための拠点施設としての機能を発揮できるよう、利用者団体・関係機関との連携の下、きめ細やかなサービスの提供に努めた。

1 中途視覚障がい者生活訓練

- 視覚障がい者の自立更生への相談 34件
(生活訓練2、日常生活用具・補装具19、機器情報1、職業2、その他10)
- 生活訓練(6ヵ月)の実施 2人(訓練日数 104日)
- 生活技術向上訓練(1日訓練)の実施 197回(197人)
- 体験入所 0回(0人)
- 視覚障がい者福祉地域講習会 6回(164人)
- 盲学校関係者対象研修会 2回(59人)
- 同行援護従業者養成研修 7回(52人)
- 視覚障がい福祉セミナー 1回(72人)
- 視覚障がい者専門指導員連絡会議 2回(10人)

2 点字図書館

- 点字・録音図書の作成
点字図書 193タイトル 408冊、録音図書(CD) 96枚
- 点字・録音図書の閲覧、貸出
点字図書 3, 123冊、録音図書(テープ) 3, 838巻、録音図書(CD) 13, 963枚
- 蔵書数
点字図書36, 380冊、録音図書(テープ) 24, 501巻、録音図書(CD) 6, 285枚
- 利用登録者数 682人
- 点字図書等製作協力者登録数 549人
- プライベートサービス 32件(点訳7件、聴読0件、音訳25件)
- 点字即時情報提供 50件(個人48、団体2)
- CD編集ボランティア養成講習会 0回(0人)
- デイジー学習会 8回(17人)
- 点字図書館体験教室 5回(9人)
- 視覚障がい者用情報機器操作講習会 13回(22人)
- 視覚障がい者各種相談 26件
- 点字広報等発行 県民だより 12回(4, 955人)、
愛媛のすがた 1回(24人)
- 点訳、音訳奉仕員養成講習 60回(点訳19人、音訳18人)

3 点字出版施設

- 点字出版物 34, 468部
(自治体関係 6, 368部)
(個人、団体関係 27, 392部)
(月刊誌「新生」 708部)

4 聴覚障がい者情報提供

- 字幕(手話)入りDVDの作成 DVD 11枚
- 映像ライブラリー所蔵数 ビデオ 3, 481本、DVD 1, 320枚
- 字幕入りビデオテープ等の貸出数 19本
- 利用登録者数 1, 338人
- 情報機器の貸出回数 OHP 0回、磁気テープ 5回

- 聴覚障がい者の相談 17件(情報提供17)
- 手話通訳設置 250回(1,761人)
- パソコン要約筆記学習会 20回(55人)
- 手話通訳者ビデオ研修会 42回(607人)
- 手話通訳者現任研修会 2回(35人)
- 要約筆記者現任研修会 1回(19人)
- 盲ろう通訳介助者現任研修 5回(44人)
- ビデオ制作協力員講習会 4回(6人)
- 高齢難聴者等に対する耳と聞こえのセミナー 3回(65人)
- 聞こえと補聴器個別相談 10件

5 聴能訓練

- 聴能訓練の実施 年間登録児童数(訓練回数) 57人(414回)
- 新規訓練開始児童数 11人
- 訓練修了児童へのフォロー人数 105人
- 保護者講座 9回(143人)
- 聴覚障がい児地域支援サービス 14回(14人)
- 子どもの聞こえセミナー 1回(38人)
- 重複障がい児支援者情報交換会 3回(29人)
- 聴覚障がい児交流会 1回(35人)

6 ボランティアの交流活動促進

- 視聴覚ボランティアサークルふれあい学習会の開催(点訳、音訳、手話、要約筆記) 16回(184人)
- ボランティア研修会の開催(視覚・聴覚) 3回(177人)
- サポートボランティア講座 1回(7人)
- 視聴覚障がい者支援ボランティア体験講座 0回(0人)

7 文化活動支援

- 視聴覚交流サロン 11回(177人)
- 手話サロン 39回(613人)
- 視聴覚文化祭の実施 1,200人

8 その他

- 視聴覚障がい者地域相談 1件(20人)
- 親子点字・手話体験教室 1回(30人)
- 視聴覚障がい者情報機器講習会 2回(51人)
- 障がい者にやさしい笑顔のまち連携事業 14回(582人)

9 利用状況

- 利用者数 27,277人(前年度実績 27,679人)
- ・使用許可施設 ()は障がい者利用数

区 分	利 用 回 数	利 用 人 数
多目的ホール	322回 (233)	7,376人 (1,515)
会 議 室	251回 (234)	3,952人 (344)
研 修 室	186回 (185)	1,299人 (167)
和 室	116回 (107)	1,954人 (644)
試 写 室	219回 (45)	2,298人 (38)

太鼓練習室	6 1 7回 (6 1 7)	2, 4 3 2人 (8 1 6)
調理実習室	3 5回 (3 5)	3 7 3人 (1 9 2)
ボランティアルーム	2 9 5回 (2 9 5)	2, 7 3 1人 (3 2 4)
合 計	2, 0 4 1回(1, 7 5 1)	2 2, 1 4 9人(4, 2 5 0)

※前年度実績 2, 1 3 2回(1, 2 8 3) 2 2, 2 8 0人(4, 5 7 7)

一般利用施設

閱 覧 室	1 1 6回 (5 4)	2 8 1人 (8 0)
聴 読 室	9 1回 (0)	9 1人 (0)
録音・プリント室	1, 6 8 7回 (0)	2, 0 2 5人 (0)
貸出利用室	2, 6 6 1回(3 9 0)	2, 7 3 1人 (3 9 1)
合 計	4, 5 5 5回(4 4 4)	5, 1 2 8人 (4 7 1)

※前年度実績 5, 0 4 8回(6 2 0) 5, 3 7 9人 (6 3 7)

・所外サービス等 2, 6 6 2人 (前年度実績 2, 9 7 2人)

10 県からの受託事業

(手話通訳者養成事業)

市町が実施する手話奉仕員養成講習会の修了者を対象に、手話通訳の知識や表現技術を習得する講習会を実施し、聴覚障がい者のコミュニケーションを支援する手話通訳者を養成することができた。また手話通訳者全国統一試験を県の手話通訳者登録試験として実施した。

- 受講者 通訳Ⅰ 2 8人 通訳Ⅲ 1 7人
- 実施回数 通訳Ⅰ 6 6回 通訳Ⅲ 1 5回
- 手話通訳者登録試験 受験者 3 3人 (内合格者3人)

(要約筆記者養成事業)

要約筆記奉仕員養成講習会の修了者や、初めて要約筆記を学ぶ者で将来要約筆記者としての活動を希望する者を対象に、聴覚障がい者の多様なニーズに対応できる要約筆記を養成することができた。また全国統一要約筆記者認定試験を県の要約筆記者登録試験として実施した。

- 受講者 1 0人
- 実施回数 6 2回
- 要約筆記者登録試験 受験者 1 9人 (内合格者2人)

(視覚障がい者用選挙公報等作成)

- 参議院議員選挙候補者名簿等作成
 - ・選挙区選出議員選挙候補者点字名簿 1, 0 6 7部
 - ・比例代表選出議員選挙の参議院名簿届出政党等点字名簿 1 0 1 6部
 - ・選挙のお知らせ (点字版) 4 0 0部
 - ・選挙のお知らせ (音声版) 4 8 8部
 - ・選挙物資送付 6 9 0件

(視覚障がい者用点字・音声資料作成事業)

- 愛媛県障がい者災害対応のてびき点字版等作成
 - ・点字版 2 0 0部
 - ・音声版 2 0 0部
 - ・発送 4 0 0部
- 愛媛県障がい者計画点字版等作成
 - ・点字版 1 0 0部
 - ・音声版 1 0 0部

えひめ障がい者就業・生活支援センター

就職や職場定着が困難な障がい者等に対し、様々な関係機関との連携の下、就業及びこれに伴う日常生活、社会生活上の支援を行うとともに、事業団施設とも連携し、職場実習や出張相談を実施した。

特に、相談支援回数12,600回以上、一般就職者数186人及びA型事業所就職者数63人を達成するなど、地域における就労支援の拠点として就業面や生活面での一体的な支援を行い、障がい者の職業生活における自立に繋げた。また、積極的な職場実習の受入れ及び就労先企業の開拓など障がい者雇用に関して広く理解・促進を図った。

1 利用状況

			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
新規相談受付者	障がい種別	肢 体	4	0	1	1	2	0	1	0	0	1	3	3	16	
		聴 覚	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
		視 覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		内 部	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	8	
		言語機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		うち重度	0	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2	8	
		計	5	2	2	1	4	1	1	1	0	1	5	4	27	
		知 的	28	2	1	4	2	1	3	0	4	3	2	22	72	
		うち重度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
		計	28	2	1	4	2	1	3	0	4	3	2	22	72	
		精 神	9	7	8	9	8	11	9	12	11	12	8	12	116	
		うち重度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		計	9	7	8	9	8	11	9	12	11	12	8	12	116	
		そ の 他	4	1	3	0	2	0	2	1	0	3	1	0	17	
		合計	46	12	14	14	16	13	15	14	15	19	16	38	232	
	年 齢 別	20歳未満	28	0	1	1	0	1	0	2	0	2	0	22	57	
		20代	6	5	2	3	7	1	3	2	7	6	4	4	50	
		30代	6	5	6	5	2	5	4	8	4	2	5	3	55	
		40代	5	0	2	2	4	5	4	1	3	3	2	6	37	
		50代	1	2	3	3	3	0	4	1	1	6	3	2	29	
		60歳以上	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	4	
		合計	46	12	14	14	16	13	15	14	15	19	16	38	232	
	性 別	男	31	4	7	8	12	9	9	8	8	12	8	23	139	
		女	15	8	7	6	4	4	6	6	7	7	8	15	93	
		合計	46	12	14	14	16	13	15	14	15	19	16	38	232	

支援実施状況	場 所 別	電 話	505	503	524	624	456	523	406	522	515	712	639	749	6,678
		来 所	156	130	121	186	127	123	140	154	131	195	159	174	1,796
		企業訪問	263	281	270	306	220	222	191	260	240	254	176	283	2,966
		家庭訪問	10	14	20	16	7	12	10	6	8	7	6	11	127
		そ の 他	71	95	75	119	81	164	61	58	72	96	124	74	1,090
		合計	1,005	1,023	1,010	1,251	891	1,044	808	1,000	966	1,264	1,104	1,291	12,657
	内 容 別	就 職	603	623	523	629	508	648	516	619	583	825	638	870	7,585
		職場定着	203	224	254	335	211	230	172	192	202	249	239	206	2,717
		生 活	143	115	185	144	98	110	89	151	148	154	160	177	1,674
		就業・生活	21	24	25	36	24	35	21	23	17	25	50	29	330
		企 業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		そ の 他	35	37	23	107	50	21	10	15	16	11	17	9	351
		合計	1,005	1,023	1,010	1,251	891	1,044	808	1,000	966	1,264	1,104	1,291	12,657
	訓 練 等	基礎訓練	3	7	5	5	2	5	4	5	8	6	9	8	67
		職業評価	2	0	3	2	0	1	2	1	2	2	0	2	17
		職業準備訓練	0	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	6
		職場実習あっせん	7	11	6	6	5	10	14	10	5	5	7	21	107
		合計	12	18	15	13	7	16	21	17	15	15	16	32	197
就 職（一般）			52	16	10	11	10	5	15	21	8	10	3	25	186
就 職（A型）			17	3	3	6	1	4	2	4	3	5	2	13	63

2 国からのモデル事業

(ＳＳＴ等を活用したグループワークによる精神障がい者等への先進的な職場定着支援事業)

精神・発達障がい者の障がい特性に応じた課題解決方法の習得等を支援し、効果的な職場定着を図るため、在職中の者を定期的に集め、ＳＳＴ（社会生活技能訓練）を活用し、グループワークの中でロールプレイや意見交換を行いながら、職場で必要となる対人コミュニケーションスキルの獲得を図る取組みを行った。

(障害が窺われる生活困窮者等への支援)

障がい者が窺われる生活困窮者等を対象に、自立相談支援機関や福祉事務所との連携のもと相談・助言や支援プラン策定の場合への同席、就労体験等の受入企業への助言や訓練への同行を行ったほか、関係機関と合同で移動相談会を開催した。また、センターが持つノウハウの他の就労支援機関等への移転を図るため、研修会やセミナー等を開催した。

3 県からの受託事業

(障がい者一般就労移行等促進事業)

障がい者の就労支援を効果的に推進するため、愛媛県全圏域版の就労系事業所に関する情報誌をホームページ上で閲覧できるようにweb化し、事業所情報の拡充・更新を行って、関係機関等との連携強化、最新情報の共有化に努めた。また、県内6支援センター合同で、当事者、企業、支援者及び関係機関等を対象に、精神障がい者や発達障がい者の雇用の理解を深めるセミナーを開催した。

(障がい者マッチング支援事業)

企業開拓員1名を配置し、障がい者の職場見学、実習及び就労先となる受入企業を開拓するとともに、就業を希望する障がい者と企業とのマッチングを就業支援員と共同で支援するなど、企業への障がい者雇用に対する理解促進を図った。また、中・南予地域において、企業の人事担当者等を対象に、障がい者雇用に積極的に取り組んでいる企業の職場見学会を開催した。

愛媛県障がい者スポーツ協会事務局

“愛顔つなぐえひめ大会”のレガシーを継承しながら、障がい者スポーツに対する理解と障がい者の社会参加を一層進めるために、愛媛県障がい者スポーツ大会の開催及び全国大会への選手派遣を行った。また、本県選手の2020年東京パラリンピック出場を目指すため、パラアスリートの活動支援を行うとともに、障がい者スポーツに対する企業からの支援体制の強化や、東中南予の体験会の開催など、障がい者スポーツの振興に関する諸事業を行った。

1 総会の開催

- (1) 第1回 令和元年6月26日(水)
 - ・平成30年度事業報告・収支決算を審議し、原案のとおり承認された。
- (2) 第2回 令和2年3月23日(月)書面にて開催
 - ・令和元年度補正予算、令和2年度事業計画・収支予算を審議し、原案のとおり承認された。
- (3) 監査 令和元年6月17日(月)

2 実施事業

(1) 障がい者スポーツ振興事業

ア 第14回愛媛県障がい者スポーツ大会の開催

(ア) 陸上、卓球、フライングディスク、アーチェリー競技

- ・令和元年5月26日(日)愛媛県総合運動公園
- ・参加者：約2,580人(選手1,600人、役員・介助者・ボランティア等980人)

(イ) ボウリング競技

- ・令和元年6月15日(土)キスケKIT
- ・参加者：約190人(選手110人、役員・介助者・ボランティア等80人)

(ウ) 水泳競技

- ・令和元年7月13日(土)アクアパレットまつやま
- ・参加者：約230人(選手120人、役員・介助者・ボランティア等110人)

(エ) 精神障がい者バレーボール競技

- ・令和2年1月16日(木)愛媛県身体障がい者福祉センター体育館
- ・参加者：約90人(選手50人、役員・介助者・ボランティア等40人)

イ 第19回全国障害者スポーツ大会派遣事業の実施

(ア) 選手の派遣

- ・茨城県で開催される第19回全国障害者スポーツ大会(令和元年10月12日(土)～14日(月))に総勢81名(選手32名、役員49名)を派遣する予定であったが、台風19号の接近に伴い、全日程が中止となった。中止の決定が茨城に向かうバスの道中であったため、選手団は茨城で一泊し、翌日バスで帰県することとなった。

(イ) 全国大会愛媛県選手団結団式の実施

- ・令和元年10月11日(金)松山空港ジェットスター受付前

(ウ) 強化練習

- ・令和元年8月4日(日)愛媛県身体障がい者福祉センター、友輪荘ほか

ウ 障がい者スポーツ講習事業の実施

- ・平成31年4月21日(日)～令和2年2月15日(日)愛媛県身体障がい者福祉センター
- ・実施競技：卓球、バスケットボール、バレーボール、レクボッチャ(各種目4回 計16回)
- ・受講者：延べ421名(男266名、女155名)

- エ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会の実施
- ・令和元年6月29日（土）、30（日）愛媛県身体障がい者福祉センター大会議室、体育館
 - ・受講者42名
- (2) パラアスリート支援事業
- パラスポーツコーディネーターの設置（幸田裕司氏）
- ・主な活動：トップアスリートや競技団体のニーズ調査や、情報収集を行うとともに、企業や大学等を訪問し、アスリートの紹介や、支援ニーズの把握を行ない、民間がパラスポーツを支える仕組みづくりを行った。（月11日程度活動）
- (3) タンデム等サイクリング体験普及事業
- ア タンデム自転車サポーター養成研修会及び体験会
- ・令和元年9月7日（土）愛媛県運転免許センター
 - ・参加者：73名（パイロット39名、障がい者11名、スタッフ23名）
 - ・実施協力：愛媛県、愛媛県警察本部、愛媛県障がい者スポーツ指導者協議会、タンデム自転車NONちゃん倶楽部ほか
- イ 愛媛県障がい者サイクリング大会の実施
- ・令和元年10月27日（日）しまなみ海道来島海峡大橋
 - ・参加者：107名（障がい者30名、家族・ガイド15名、スタッフ62名）
- (4) 障がい者スポーツ総合支援事業
- 障がい者スポーツ地域コーディネーターの設置
- （東予：大西美穂氏、中予：長山也寸志氏、南予：西田千景氏）
- ・主な活動：東中南予の各特別支援学校や福祉施設を地域の活動拠点として位置づけ、地域の障がい者が身近でスポーツを楽しめる体験交流会等を開催した。
- (5) パラトップアスリート支援補助金事業の実施
- ・実施目的：2020東京パラリンピック等への出場が期待されるパラトップアスリートの活動支援を行う。
 - ・補助金：対象者1人当たり上限500千円/年
 - ・補助対象者：10人（陸上2名、車いすテニス2名、柔道1名、水泳3名、バドミントン1名、アーチェリー1名）
- (6) 次世代パラアスリート支援補助金事業の実施
- ・実施目的：2020東京パラリンピック等への出場が期待される次世代パラアスリートの活動支援を行う。
 - ・補助金：対象者1人当たり上限200千円/年
 - ・補助対象者：7人（陸上2人、アーチェリー1人、車いすテニス2人、卓球2人）
- (7) 団体競技チームマネージャー設置支援費補助金事業の実施
- ・実施目的：全国障害者スポーツ大会の正式種目である団体競技の各チーム（12チーム）のチームマネージャーの活動に係る経費を支援した。
 - ・補助金：対象1チーム240千円/年
 - ・補助対象チーム：12チーム
- （知的バスケット男女、車いすバスケット、ソフトボール、グランドソフトボール、聴覚バレー男女、知的サッカー、知的バレー男女、精神バレー、フットベースボール）
- (8) 障がい者スポーツイベント開催補助事業の実施
- ・実施目的：民間の企業又は団体が開催する障がい者スポーツイベント開催に係る経費の二分の一（上限300千円）を補助し、民間からの障がい者スポーツに対する普及啓発の機運を高めることを目的に実施した。

- ・補助団体：4団体 オルソ本田、NPO 法人 School Green Japan、船倉、エイトカンパニー
FM愛媛は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
 - ・実施イベント：グラントソフトボール交流戦、車いすテニス体験会、卓球大会、フライングディスク体験会
- (9) 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会の開催
- ・前期：令和元年12月4日(水)～8日(日)後期：令和2年1月10日(金)～13日(月)
愛媛県身体障がい者福祉センター大会議室、体育館ほか
 - ・受講者：7人
- (10) 障がい者スポーツ協会運営事業
- ア ホームページの充実、協会だより等による情報発信
- ・ホームページでイベントの紹介や大会等のお知らせをした。また、年2回「協会だより」を発行し、スポーツ大会の開催状況やサイクリング大会の開催の様子、講習会の様子などを掲載し、普及啓発や情報発信を行なった。
 - ・愛媛県社会福祉事業団主催「ほほえみフェスタ」にて、ボッチャ、車いすバスケットの体験コーナーの設置
- イ ボッチャ大会の実施
- ・実施内容：令和3年から全国障害者スポーツ大会の正式種目となるボッチャ競技の普及を図るとともに、県内の対象選手の把握、競技会の運営方法の確認などを行った。
 - ・令和元年11月17日(日)愛媛県身体障がい者福祉センター体育館
 - ・参加者：約50人(選手13人、役員・介助者・ボランティア等37人)

愛媛県障がい者アートサポートセンター

芸術文化活動を行う障がい者やその家族、障害福祉サービス事業所や支援団体等に対する支援を総合的に行う地域の拠点として「愛媛県障がい者アートサポートセンター」を開設し、障がい者等からの相談に対する適切な助言や芸術文化活動を支える人材の育成を行い支援体制の充実を図るとともに、芸術文化活動の発表の機会として「障がい者芸術文化祭」を開催することにより、障がい者の芸術文化活動の振興を図った。

1 開所日

令和元年6月7日（金）

2 実施事業

(1) 事業所等に対する相談支援業務

支援方法や創造環境の整備、権利の保護、鑑賞支援、作品の販売等に関する事業所等からの相談を受け付け、関係機関の紹介や専門的知見に基づく技術的支援を行う。

〔相談対応状況〕

相談者 39 者（福祉事業所等 10 者、個人 17 者、その他行政機関等 12 者）

相談回数 94 件（来訪、訪問、電話、メール等）

(2) 芸術文化活動を支援する人材の育成等業務

事業所等で芸術文化活動を支援する者等に対して、創作活動や表現活動の支援方法、著作権等の権利保護や作品の二次利用等に関する研修を実施する。

〔実施状況〕

ア 開催日：令和元年9月10日（火）

内 容：著作権等の権利保護について

講師：弁護士 野口 和範 氏（弁護士法人たいよう）

参加者数：44名

イ 開催日：令和2年3月2日（月）

内 容：写真撮影 基本のテクニック

講師：写真家 片岡 仁 氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止ため中止

(3) 情報収集・発信業務

展示会や公演など県内の芸術文化活動の情報を収集・発信するとともに、ブロック及び全国レベルの支援センターと連携し、国内外の情報収集・発信を行う。

〔取組状況〕

ア ホームページ内に、公募展や展示会などのイベント情報を掲載

掲載回数：36件（作品展15件、公募展10件、イベント案内8件、研修3件）

イ 芸術文化活動を行う障がい者やその家族、障害福祉サービス事業所等を対象に、アンケート調査を実施し、活動状況の把握や支援ニーズを調査

実施期間：令和元年6月～7月 総回答数：117件

ウ 障がいのある方の作品をセンター内に展示

展示者：7 者（福祉事業所 5 者、個人 2 者）

エ 作品展、イベント等の後援依頼への対応

後援件数：5 件（福祉事業所者 2 件、個人 3 件）

オ ブロック及び全国レベルの支援センターとの連携及び情報収集

- 四国地区支援センター訪問
 - ・ 日 時：平成31年4月22日（月）13:00～14:30
訪問先：徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター
 - ・ 日 時：平成31年4月24日（水）14:00～16:00
訪問先：藁工ミュージアム
- 第2回全国令和元年度障害者芸術文化活動普及支援事業 全国連絡会議
 - 日時：令和元年年8月22日（木）
 - 会場：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター ホール5C
- 厚生労働省令和元年度障害者芸術文化活動普及支援事業 四国エリアフォーラムにおける作品出展
 - 日 時：令和2年1月20日（月）～21日（火）
 - 開催地：高知県立美術館 ホール、県民ギャラリー
 - 出展作品数：5作品
- 障害者の文化芸術フェスティバルグランドオープニングアール・ブリュットワールドフォーラム
 - 日時：令和2年2月7日（金）～9日（日）（7、8日参加）
 - 場所：びわ湖大津プリンスホテル
- アール・ブリュット再考3 So Happyーやまなみ工房作品展
 - 日時：令和2年2月23日（日）11:00～15:30
 - 開催地：徳島県立近代美術館
- 令和元年度障害者芸術文化活動普及支援事業成果報告会
 - 日時：令和2年2月26日（火）
 - 会場：フクラシア東京ステーション 会議室5K

カ 福祉事業所訪問

訪問件数9件（県内7件、県外2件）

(4) 障がい者芸術文化祭の開催業務

多くの県民の目に触れる場所(松山大街道商店街)で、「ステージ発表」と「ふれあい交流イベント」を一体的に開催するとともに、県美術館で、「障がい者アート展」を開催

ア 障がい者芸術文化祭 ～こころ集まれ2019～

(ア) 開催期間

令和元年10月12日（土）10:00～16:00

10月13日（日）10:00～16:00

(イ) 開催場所 松山大街道商店街アーケード内

(ウ) 開催内容

- オープニングセレモニー
 - ・ ダウン症児（者）のダンスチームによるダンスパフォーマンス等
- ステージ発表（7者）
 - ・ 障がい者等による歌唱、楽器演奏、ダンス等のステージ発表
- 商品販売（21者）
 - ・ 手作り雑貨、加工食品、農産物等の販売
- アート作品展示（9者）
 - ・ 絵画や書、手芸、工芸品等の展示

- ライブアートパフォーマンス（2者）
 - ・ 段ボールや画用紙等へのライブアートペインティング
- アート体験コーナー（5者）
 - ・ 石村嘉成さんによる『ぬり絵』体験等
- 48時間デザインマラソン2019（7チーム×2者＝14者）
 - ・ 障がい者とデザイナーがチームを組み、障がい者アートを活用した商品づくり
のアイデアを検討するワークショップ

イ 障がい者芸術文化祭 ～愛顔ひろがる えひめの障がい者アート展～

- (ア) 開催期間 令和元年12月5日（木）～14日（土）
- (イ) 開催場所 愛媛県美術館 新館2階 特別展示室
- (ウ) 作品募集 期間：令和元年10月1日（火）～31日（木）
部門：絵画・デザイン、書道、陶芸、その他立体作品の4部門
- (エ) 表彰 15名（特選1名、優秀賞3名、佳作10名、観客賞1名）
初日に表彰式を行い、特選及び優秀賞受賞者に賞状と副賞を授与
- (オ) 作品展示 278点（応募のあった全作品を展示）
- (カ) 来場者 1,906名
- (キ) 巡回展示 入選作品15点を東予・中予・南予の各会場に展示
中予会場：令和元年12月18日（水）～25日（水）伊予市役所
東予会場：令和2年1月21日（火）～30日（木）新居浜市あかがねミュージアム
南予会場：令和2年2月10日（月）～18日（火）宇和島市役所